

会計整理票番号 9-8 番

政務調査費会計整理票

会派名	自民党議員団	議員氏名	小野田紀美
支出日	2011年9月5日（月）		
項目	研究研修費・資料作成費 資料購入費・広報費・広聴費 人件費・事務所費・事務費	金額	60,900 円
支出内容	自由民主個人版 自民たより印刷代		

○会議・研修の場合

○交通費・宿泊のある場合

利用交通機関（鉄道・タクシー・自家用車・飛行機・都電）
乗車駅（ 駅）降車駅（ 駅）
宿泊費

領 収 証

北区自民党議員団
小野田紀美様

2011年9月5日

¥60,900

上記の金額正に領収いたしました
但し

有限会社 梨本印刷
〒114-0014 東京都北区田端6丁目3番6号
TEL 3823-3731(代) FAX 3823-3733



経理責任者照合 池田 理



北区自由民主党議員団

北区自民だより

号外：
平成23年9月
(第1号)

小野田紀美区政報告

発行 北区自由民主党議員団

東京都北区王子本町1-15-22

03-3980-1111 (代)

議員団控え室 (内線) 3011、3021

HP: <http://www.kita-jimin.jp>



◆ 平成23年 第2回定例会で一般質問しました

東田端地区の諸問題と防災について

①広場、公園の問題

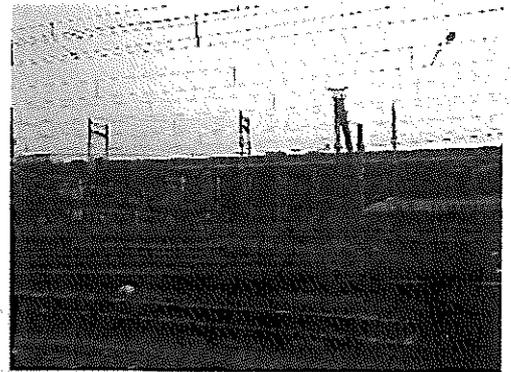
質問：東田端地区、新町中学校の廃校に伴い、同敷地に特別養護老人ホームが建設される事が決定しております。旧新町中学校体育館は、耐震・改修工事の後、コミュニティアリーナ（仮称）として残る予定になっておりますが、校舎とグラウンド部分は特別養護老人ホームの敷地となり、地域にとって貴重な運動が出来る広場であったグラウンドは残す事ができません。東田端地区にはもともと広場・公園が少なく、旧新町中学校のグラウンドが使用できなくなってしまうと、地域住民が利用できる大きな広場は滝野川第4小学校校庭のみになり、住民が運動を通して交流できる場所は、子供達の健やかな心身育成のためにも、地域コミュニティのためにも、区民生活環境向上のためにも不可欠だと思います。屋外活動ができる広場や公園の増設・確保を希望致します。また、東京インキの跡地に建設予定のNTTビルの敷地をNTTのご好意で一部区民に開放して頂ける事になりましたが、少しでも広く敷地を開放して頂ける様に、区としても前向きに取り組んで頂きたいです。区民生活環境向上について北区の考えをお聞かせ下さい。

回答：ご指摘の通り、比較的低地側で公園が不足しております。公園が不足している地域において、適地があれば積極的に公園の整備を進めて参ります。なお、東京インキ跡地につきましては敷地の一部をポケットパークとして区民の憩いの場とするよう申し入れております。

②広域避難所の問題

質問：東田端地区の広域避難所にはJR田端・尾久操車場が指定されていますが、この避難所はいくつもの問題を抱えています。第一に、「避難時にすぐに避難出来ない環境」という点。操車場は常時フェンスに囲われていますが、東田端近くの唯一の入り口は緊急時に直ちに開かれる仕組みでなく、開くまでに時間を要する唯一の入口に避難が殺到すれば、混乱を招くのは容易に想像できます。緊急時の対応についての再考や避難入口の増設・拡張整備をする必要があるのではないのでしょうか？ 第二の問題点は、操車場内の安全性です。操車場の地面には、沢山の線路と石が敷かれていて、子供や年配の方が緊急時にポコポコの地面を避難すると、かなりの危険が伴います。また、操車場ですから頭上には無数の送電線が張り巡らされています。災害時に電線が切れて落下したり、漏電の危険性も考えられます。本件につきまして、広域避難所を同じくする荒川区では、避難所の問題点を解決していくために連絡調整会を設置して改善に向けた話合いの場を設け、避難所の再考も含めて都に要望を出していますが、北区で同避難場所の安全性向上のため、より組みの予定はないのでしょうか？

回答：避難所解放までの時間につきましてJRの説明では、安全が確認され次第開放するという事ですが、具体的な目安の時間を示すように申し入れて参ります。この避難場所は、操車場という性格上、他の避難場所と異なり制約や課題があると認識しております。今後、荒川区の取組みを参考にJRや東京都と協議し、避難場所の安全性の向上に努めてまいります。



JR田端・尾久操車場の現状

③旧新町中学校体育館（コミュニティアリーナ／仮称）のあり方について

質問：先の3.11東日本大震災時の際、滝野川第4小学校に避難した帰宅困難者は750名で、北区で開放した施設の中でも最大人数です。これは都心から明治通りを歩いてきた多くの帰宅困難者が集中したことが要因かと推測されますが、その明治通りから距離をほぼ同じくするのが旧新町中学校です。コミュニティアリーナが完成した暁には滝野川第4小学校同様帰宅困難者が集中する可能性が高いと思われます。この点を踏まえ、コミュニティアリーナの備蓄食糧等を滝野川第4小学校と共に増やす事を提案します。防災備蓄用品は、本来であれば避難してきた地域住民にいきわたる量を見込めば事足りる物かと思われそうですが、今回の様に帰宅困難者が集中した場合、現在の備蓄量では足りなくなる恐れがあるからです。帰宅困難者対策は本来東京都が行うべき事ですが、今回の震災データを踏まえて、東京都直下型地震等が万一発生した際、帰宅困難者対策をしつつも地域住民をきちんと守れるように、コミュニティアリーナのあり方に、“防災”の比重もある程度しっかりとおくように、区の柔軟な対応を求めたいと思います。

回答：コミュニティアリーナは通常は区民の方々がスポーツをはじめ文化・芸術・健康づくりなど多目的な活動を行える施設として整備いたしますが、災害時には、区民の皆さまの避難所としての機能は存続させてまいります。防災備蓄物資につきましても、避難所として必要な物資の確保を図ってまいります。また、この度の一部の学校への帰宅困難者の集中は、JR等の誘導やマスコミ報道により生じたものであり、人道上の見地から受け入れをおこなったものです。災害時の学校の役割は、まず児童生徒を守り、安全を確保した上で避難所を開設して、被災区民を受け入れることです。帰宅困難者の対応については、今後区を通じ、東京都へ強く対策を要請してまいります。

質問は裏面へ続きます ➡

会計整理票番号 9-10 番

政務調査費会計整理票（調査旅費用）

会派名	自由民主党議員団	議員氏名	小崎 満
支出日	23年9月9日（ ）		
項目	調査旅費（ <u>宿泊</u> 日帰り）	金額	¥ 876,880 円
支出内容	1. 交通費 内訳別紙 2. 宿泊費 3. その他雑費		

○視察日

23年8月8日（ ）～ 23年8月10日（ ） 2泊3日

○視察場所

1. 岩手被災地フロントライン
2. 酒田市役所
- 3.

○視察項目

1. 岩手被災地フロントライン状況
2. 防災都市交流（酒田市）
- 3.
- 4.

○視察参加者

戸枝大幸、藤田かつひろ、榎本一、竹田博、猪俣いり、前田ゆきお、名取ひであき、大沢たかし、小野田紀美

資料・領収書等貼付し経理責任者の照合を受ける。

領収書のない場合にも、その理由を記入し、経理責任者の照合を受ける。

猪俣のみ1泊2日

経理責任者照合

池田博一

請 求 書

請求書No: 00002638-001-01

発行日: 2011.09.09

北区議会自由民主党議員団 様

ツアー名: 岩手被災地7ont7r7i7n視察: 山形・酒田市視察

期 間: 2011.08.08(月) ~
2011.08.10(水) 2泊3日

東京都知事登録旅行業 第2-5523号

ウインドツアー

株式会社ウインド

〒170-0013

東京都豊島区東池袋1-31-5-305

TEL: 03-5949-6799

FAX: 03-3987-7715

責任者

担当者



このたびは弊社をご利用いただきまして誠にありがとうございます。下記料金のご請求を申し上げますのでよろしくお願い致します。

合 計	お預り金額	ご請求金額
579,880円	0円	579,880円

No.	項 目	単価	数量	金額	備 考
1	交通費: JR8/08 上野⇒盛岡	17,330	9	155,970	
2	JR8/09 盛岡⇒酒田	8,390	8	67,120	
3	JR8/09 盛岡⇒上野	17,330	1	17,330	
4	航空券8/10 庄内⇒羽田	22,600	8	180,800	
5	タクシー8/09 酒田駅⇒ホテル	1,530	2	3,060	
6	8/10 雇い上・ジャンボタクシー	45,000	1	45,000	ホテル～酒田市役所～本間家～空
7	宿泊費: 酒田市・ホテル酒田 1泊2食	13,125	8	105,000	
8	拝観料: 酒田本間家・視察	700	8	5,600	小中学校の総合学習の場

庄交ハイヤー

備考

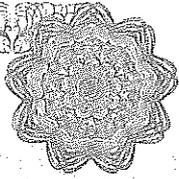
お振込先 XXXXXXXXXX 株式会社ウインド
XXXXXXXXXX 株式会社ウインド

2011.09.09(金)までにお振込み下さるようお願い申し上げます。

領 収 証

北区議会自民党議員団様

01443
20年9月9日



金額		¥	1	7	9	8	8	0
----	--	---	---	---	---	---	---	---

但し8/8-10岩手小形視察費用
上記の金額正に領収いたしました



東京都知事登録旅行業 第2-5522号
株式会社 ウインド WIND TOUR
〒170-0013 東京都豊島区東池袋1-31-5-305
TEL03(5949)6799 FAX03(3987)7715



領 収 証

№ 008621

自由民主党 議員団 殿

平成23年8月9日

金		¥	2	9	3	0	0	0	※
---	--	---	---	---	---	---	---	---	---

但し フォントライズ研修参加費として

上記金額正に領収いたしました。

1. 金額の訂正したもの、また取扱者印なきものは無効とします。
2. 金額の頭部に¥の表示をいたします。
3. お申込金の場合は残金お支払いの際この領収証をご持参ください。

三陸鉄道株式会社

三鉄ツアリスト本社営業所

〒027-0076 岩手県宮古市栄町4番地
TEL (0193) 64-0088
FAX (0193) 71-2266

小野田紀美 視察報告書

視察先：陸前高田市、大船渡市、釜石市、山田町船越地区、宮古市田老地区、酒田市等

期間：8月8～10日

【三陸視察】

陸前高田市、大船渡市、釜石市、山田町船越地区、宮古市田老地区等被害に遭った地域をいくつも視察したが、地域によって瓦礫の処理状況や復興状況が大幅に異なるという現状を目の当たりにした。被害範囲が大きなところが復興が遅いとは限らず、瓦礫処理や復興のスピードは各自治体の考え方や能力によるところが大きい。たとえば、ある自治体では半壊や全壊した建物を壊す時に、住民の立ち会いを許可している。その結果、解体をする際「あれは思い出の品、これは捨てないで」等住民がストップをかける事が多く、いちいち作業が中断して一向に解体作業が進まず、結果として瓦礫の処理も遅れ復興への道のりが遠くなっているようだ。逆に、解体時の住民立ち会いを許可していない自治体では、建物の解体や瓦礫の撤去が順調に行われ、瓦礫の最終処分が出来る場所さえ確保すれば復興への兆しが見えるという状態になっている。住民の感情としては、解体に立ち会いたいのには当然だと思うし、作業を止めたくなるのも致し方ない事に思う。しかし、復興が遅れている地域と進んでいる地域を見比べる機会を得て、本気で早期復興を考えるのならば、心を鬼にして作業を進める事を選んだ自治体の判断が正しいものではないのかと思った。復興に関してもう一つ重要な点は、同じ場所に街を復興した際それが成り立つのか否かだ。現地の方の話を伺うと、街が復興したら同じ場所に戻り住みたいかという問いに、「また住みたい」と答えるのは大体60歳以上の年配のみ。残りの大部分の住人が「二度と同じ場所に住みたくない」と答えているのが現実との事。山を切り開いて新しい宅地を作る事は生態系への悪影響も有るだろうし簡単に決められる事ではないが、前回の津波の際に被害に遭った場所を目印に「この先津波時浸水の恐れあり」という道路標識を見る度に、分かっているがなぜ建てた…と思わざるを得ないのだ。前回の被害を受け、村を海岸から大幅に後退させた地域は今回無傷だった。何度も同じような災害が起きている地域に住むのであれば、前回の経験を生かして危険地域に建物を建てないようにすべきではないのか。漁業に携わる会社や水産加工工場は沿岸部に近く建物を建設するという判断も致し方ないのかと思うが、人が住む集落や建物は浸水地域を避けて建設すべきだ。実際に見てみると、浸水地域は海からとてつもなく遠いところまで行っているというわけではない。少し交代すればすむ範囲。「同じ場所に住みたくない」という意見こそ妥当な判断で、復興の際はまた同様の災害に見舞われた際に最小限の被害で済むように極力建物を建てないでおくべきだと思う。何か有るたびに国が保証していくのは本当に厳しい。財源は無限ではないのだ。自己責任で賢明な判断をして頂きたいし、それが出来ないなら自治体が安全な場所のみ集落を建設するよう指導し率先して防災を考えた街づくり復興をしてもらいたいと思う。

次に、宮古市田老地区で防潮堤防を視察した際に強く思った事について。今回の震災の際、防波堤の水門を閉めにきて無くなった消防団の方がとても多いという話を聞いた。消防団では、緊急時に水門を閉めに来る事は必然の流れとして実行するらしい。水門を閉めるのに必要な時間は手動で約20分、電気による自動開閉だと約10～15分ほどと聞いた。それは早ければ津波が到達してしまう時間ではないのか、水門を閉めにきた消防団用のシエルターはどのようになっているのかと尋ねた私に返ってきた答えは信じ難いものだった。「シエルターなんかありませんよ」。冗談ではない。消防団に死ねというのか。とにかく津波には防波堤を作ればいい、いざという時は消防団が命を賭けて水門を閉じてくれる。それはとんでもない考えだ。命を賭ける事と命を捨てる事は違う。任務をこなした消防団が避難する場所を考えて設計していない防波堤など正気を疑う。正義感に溢れて力を尽くしてくれる国民は唯一無二の宝だ。それを失う事を前提に設計された防災計画などあってはならない。また、電力開閉の水門もあると聞き、地震で電力が断絶される恐れもあると思うが、予備電源や自家発電はどのくらい持つのか、水門を閉めるだけの余裕はあるのかを尋ねた際にも信じられない答えが返ってきた。「予備電源…？というものはないですね」。では電力が断たれたらどうやって水門を閉めるのかと問うと、手動で…との答え。結局人柱が生まれてしまう作りになっている。おかしい。ひたすらにおかしい。以前仙台や福島を視察した際も、防波堤の意義について疑問を感じてきたが、今回の事で確信した。防波堤が正しい津波対策だと私は思わない。「この規模の防波堤で無理ならもうどんなの作っても無理だな」という声も聞いたが、それでもきっとゼネコンによって防波堤が作られるのだろう。防波堤は一部でも壊れたら出口を絞ったホースの様にかえって水の破壊力を増してしまうという証明になる被災地もあった。根本的なところから津波対策を考え直さなければまた同じことの繰り返しだ。そこに暮らす人々はもちろんだが、災害に命を賭けて立ち向かってくれる人達の安全もしっかりと守れるような防災の仕組みを、徹底すべきだ。

さて、現地で何った問題点の中に、救助にきた自衛隊との衝突が挙げられた。壊れた建物の解体任務や遺体捜索の最中に、俺のものに勝手な事をするなどと絡む住民が多々見受けられたとの事だ。救助に来てくれる自衛隊や消防隊員等が手を煩わされることなく作業をできる環境作りも、災害時には必要なのだなと感じた。解体されていない家の壁に「USA3/18」「UK3/13 D1」等のスプレー書きがいくつも見られ、その意味を聞くと「USA3/18」は「アメリカ軍3/18に捜索完了」、「UK3/13 D1」はイギリス軍3/13捜索完了、死体1体」というような意味があるとのことだったが、自衛隊でも作業中もめたのなら、言葉が通じない外国部隊とはさぞかし揉めたのではないかと思ひ尋ねると、米英軍との揉め事の話は全然聞かなかったとの答えが返ってきた。震災の次の日にやってきて、一週間で引き揚げたという短期間作業だったからかもしれないが、被災民との揉め事を起こさないコツがあるのなら是非聞いてみたいと思った。言葉が通じないからかえって被災民も文句がいえず上手くいっただろうか？自衛隊による作業を円滑にすすめるためにも、今回問題が有った点は次に生かすべく考えていきたい。

【酒田市】

北区の他にも中国の唐交市や東京武蔵野市とも交流関係を持っている酒田市に、それぞれの交流実績と今後の展望等を伺ってきた。まず唐交市だが、唐交市の人口は703万人。普通交流都市というものは人口が同じくらいの所と結ぶとの事だが、この唐交市との交流協定は例外で、昭和51年7月に大地震に見舞われ約24万人が死傷した唐交市と、同年10月に酒田大火に遭った酒田市が、災害から見事に復興を果たした都市として友好都市関係を締結したという経緯をもっている。経済交流や、文化・スポーツ交流、親善訪問などの交流をおこなっているが、近年交流実績は減っている。北区においては区民祭りへの参加や農業体験、バレーボール協会等の交流を行っている。武蔵野市とは友好都市交流協定は締結したいないながらも、両市の消防団が全国初となる有効消防団の盟約を締結しており、酒田市の防災訓練に武蔵野市の消防団が参加したりと、災害援助協定的には積極的な交流が行われている。友好都市としてスポーツ・文化で交流するのも良いかと思うが、是非北区も災害援助協定を締結している関係として、災害に対する情報交換や交流を積極的におこなっていただけるといいと思った。また、酒田市の担当者は「阪神大震災や東日本大震災のように被害が広範囲の場合も考えて、近くの都市と協定を結ぶだけではなく、遠い場所との交流や協定の締結も考えていかななくてはいけないかもしれない」と仰っていた。私自身一般質問で提案したことでもあるが、北区も東日本だけではなく、西日本の方にも有効都市交流協定や災害援助協定を結ぶべきなのではないだろうか。ただ、酒田市と北区・唐交市・東京武蔵野市と交流を結ぶなかで、いずれも「きっかけ」というものがあるため、所かまわずアプローチしてよいものでもないだろう。視野を広く持ち、きっかけを探し、遠くの地域とも災害援助協定を結べるように検討していく必要があると改めて感じた。

会計整理票番号 10-6 番

政務調査費会計整理票

会派 選挙区議会	自由民主党議員団	議員氏名	小野田 紀美
精算日	2011年10月5日(水)		
項目	研究研修費・資料作成費 資料購入費・広報費・広聴費 人件費・事務所費・事務費	金額	4,620 円
支出内容	資料2冊 [REDACTED]		

○会議・研修の場合
参加者の状況等

○交通費・宿泊費のある場合
利用交通機関 (鉄道・タクシー・自家用車・飛行機・その他) 円
乗車駅 () 降車駅 ()
宿泊費 円

資料・領収書等貼付し経理責任者の照合を受ける。
領収書のない場合にも、その理由を記入し、経理責任者の照合を受ける。

LIBRO

西武百貨店池袋本店 リブ口
03-5949-2910(代)
リブ口池袋本店は
夜10時まで営業いたします
お買上げ売場：書籍館1階

全買収証

2011年 9月13日(火) 19:46 No:0001

(ターミナル3)

9784313120815 1922033017000 ¥1,700
001 [REDACTED]
9784587038038 1922032027000 ¥2,700
001 [REDACTED]

小計 ¥4,400
外税対象額 ¥4,400
消費税等外税 ¥220
合計 ¥4,620

お預り (消費税等) ¥5,020
お釣り ¥400

販売:0181: [REDACTED]
取引No0151 2点買 0029:

経理責任者照合 池田 博一

会計整理票番号 10-7 番

政務調査費会計整理票

会派地区議会	自由民主党議員団	議員氏名	小野田紀美
精算日	2011年10月5日(水)		
項目	研究研修費・資料作成費 資料購入費・広報費・広聴費 人件費・事務所費・事務費	金額	4,200 円
支出内容	資料 2冊		

○会議・研修の場合

参加者の状況等

○交通費・宿泊費のある場合

利用交通機関(鉄道・タクシー・自家用車・飛行機・その他) 円
乗車駅() 降車駅()

領 収 証 No. 7448248

自由民主党議員団 小野田紀美様

2011年10月5日

金額 4,200 円

但し 手数料として

上記の通り領収致しました。

株式会社 **ジュンク堂書店**
神戸市中央区三宮町1-6-18

取渡店舗 池袋本店
TEL (03) 5956-6111

現金
クレジットカード
その他

※金額を訂正したもの、及び社印のないものは無効です

經理責任者照合 池田博

会計整理票番号 12-4 番

政務調査費会計整理票

会派選区議会	自由民主党議員団	議員氏名	小町田 紀美
精算日	2011年12月6日(火)		
項目	研究研修費・資料作成費 資料購入費・広報費・広聴費 人件費・事務所費・事務費	金額	2000 円
支出内容	書籍「 XXXXXXXXXX 」		

○会議・研修の場合
参加者の状況等

○交
利
用
乗
車
宿
泊

資
料
領
収

円
円

領 収 証

北区市民党議員団
小町田 紀美 様

毎度ありがとうございます。上記の通り領収いたしました。

合 計 ¥2,000

領 収 日 : 2011 年 11 月 16 日

但 し : 書籍「XXXXXXXXXX」代金として

特定非営利活動法人
電線のない街づくり支援ネットワーク
THE NETWORK FOR NON POLE COMMUNITY
 理事長 高田 昇
〒564-0902
 大阪府吹田市岸部中1丁目15番17号
 電話072(653)5811

経理責任者照合 也田 隆一

amazon.co.jp



COD

納品書

ご注文日 2011/11/30
ご注文番号 503-9868958-7855852

納品番号 DmJqDzHZR
発行日 2011/12/01

数量	商品名	種類	単価	金額
1	[REDACTED] 4313208380		¥1,890	¥1,890
小計				¥1,890
送料				¥0
代金引換手数料				¥0
合計				¥1,890
お支払い残高				¥1,890

Amazon.com Int'l Sales, Inc., 410 Terry Avenue North, Seattle, WA 98109-5210, USA

保証書にはお買上げ日の記入を省略しています。この納品書の発行日をお買上げ日とします。この納品書は保証書と一緒に大切に保管してください。商品の返品、交換については、ヘルプページを必ずご確認ください。サイト上で返品手続きをしてください。お客様のご注文に関する情報は、「アカウントサービス」でご確認ください。

<http://www.amazon.co.jp/henpin>

DmJqDzHZR/-1 of 1-/std-pri-jp-dom/4649439

amazon.co.jp

小野田紀美様

COD



DbJWDJHZR/-1 of 1-/std-pri-jp-dom/3734349

納品書

ご注文日 2011/11/30

ご注文番号
503-9868958-7855852納品番号 DbJWDJHZR
発行日 2011/12/01

数量	商品名	種類	単価(税抜)	金額(税込)
1	[REDACTED] (**P-3-C617B309**) 4313208380	単行本	¥1,800	¥1,890

小計	¥1,890
配送料	¥0
代金引換手数料	¥0
Amazonギフト券	¥0
合計	¥1,890

お支払い残高 ¥1,890

Amazon.com Int'l Sales, Inc. 410 Terry Avenue North, Seattle, WA 98109-5210, USA

商品の保証書について

当サイトでは、配送の都合上、商品の保証書にお買い上げ日の記入をせず、この納品書の発行日をお買い上げ日とさせていただきます。納品書は保証書と一緒に保管ください。保証、修理等については、直接各メーカーまでお問い合わせください。なお、この納品書の再発行は承っておりません。必要な場合は、お手数ですがコピーをご利用ください。

返品・返金/交換について

商品の返品、または交換方法は、ヘルプページを必ずご確認ください。また、サイト上で手続きをしてください。

<http://www.amazon.co.jp/henpin>

備考欄 (返品理由など)

お客様のご注文に関する情報は、「アカウントサービス」でご確認ください。



会計整理票番号 1-20 番

政務調査費会計整理票

会派 区議会 自由民主党議員団	議員氏名	小野田 紀美	
精算日	2012 年 1 月 23 日 (A)		
項目	研究研修費・資料作成費 資料購入費・広報費・広聴費 人件費・事務所費・事務費	金額	19,500 円
支出内容	[Redacted] (個人版) 送付代 [Redacted] (区民様より)		

○会議・研修の場合

参加者の状況等

○交通費・宿泊費のある場合

利用交通機関 (鉄道・タクシー・自家用車・飛行機・その他) 円
 乗車駅 () 降車駅 ()
 宿泊費 円

資料・領収書等貼付し経理責任者の照合を受ける。
 領収書のない場合にも、その理由を記入し、経理責任者の照合を受ける。

領収証書

毎度ありがとうございます

様

〒100-8798 郵便事業株式会社
 東京都千代田区霞が関1-3-2
 2011年12月13日 16:07

【別納1】
区内特別基 (定)

065	16.05 300通	¥19,500
小計		¥19,500
課税計 (内消費税等 非課税計)		¥19,500 ¥928 ¥0
合計 お預り金額 おつり		¥19,500 ¥20,000 ¥500

印紙税申告納
付につき廻町
税務署承認済

担当 発行No. 6703 端02箱70
 連絡先: 王子本町郵便局
 TEL: 03-3909-3170

経理責任者照合 [Redacted]

北区自民だより

号外:

平成23年9月
(第1号)

小野田紀美区政報告



自由民主党

◆ 平成23年 第2回定例会で一般質問しました

東田端地区の諸問題と防災について

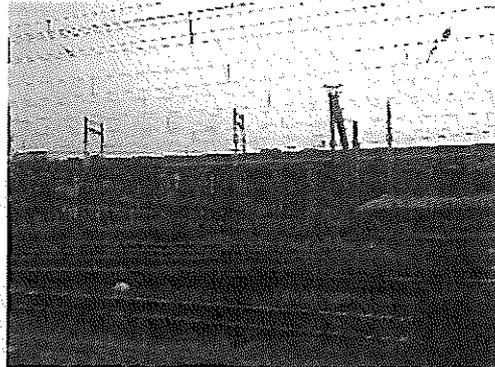
①広場、公園の問題

質問: 東田端地区、新町中学校の廃校に伴い、同敷地に特別養護老人ホームが建設される事が決定しております。旧新町中学校体育館は、耐震・改修工事の後、コミュニティアリーナ(仮称)として残る予定になっておりますが、校舎とグラウンド部分は特別養護老人ホームの敷地となり、地域にとって貴重な運動が出来る広場であったグラウンドは残す事ができません。東田端地区にはもともと広場・公園が少なく、旧新町中学校のグラウンドが使用できなくなってしまうと、地域住民が利用できる大きな広場は滝野川第4小学校校庭のみになります。住民が運動を通して交流できる場所は、子供達の健やかな心身育成のためにも、地域コミュニティのためにも、区民生活環境向上のためにも不可欠だと思います。屋外活動ができる広場や公園の増設・確保を希望致します。また、東京インキの跡地に建設予定のNTTビルの敷地をNTTのご好意で一部区民に開放して頂ける事になりましたが、少しでも広く敷地を開放して頂ける様に、区としても前向きに取り組んで頂きたいと思っております。区民生活環境向上について北区の考えをお聞かせ下さい。

回答: ご指摘の通り、比較的低地側で公園が不足しております。公園が不足している地域において、適地があれば積極的に公園の整備を進めて参ります。なお、東京インキ跡地につきましては敷地の一部をポケットパークとして区民の憩いの場とするよう申し入れております。

②広域避難所の問題

質問: 東田端地区の広域避難所にはJR田端・尾久操車場が指定されていますが、この避難所はいくつもの問題を抱えています。第一に、「避難時にすぐに避難出来ない環境」という点。操車場は常時フェンスに囲われていますが、東田端近くの唯一の入り口は緊急時に直ちに開かれる仕組みでなく、開くまでに時間を要する唯一の入口に避難が殺到すれば、混乱を招くのは容易に想像できます。緊急時の対応についての再考や避難入口の増設・拡幅整備をする必要があるのではないのでしょうか? 第二の問題点は、操車場内の安全性です。操車場の地面には、沢山の線路と石が敷かれていて、子供や年配の方が緊急時にポコポコの地面を避難すると、かなりの危険が伴います。また、操車場ですから頭上には無数の送電線が張り巡らされています。災害時に電線が切れて落下したり、漏電の危険性も考えられます。本件につきまして、広域避難所を同じくする荒川区では、避難所の問題点を解決していくために連絡調整会を設置して改善に向けた話し合いの場を設け、避難所の再考も含めて都に要望を出していますが、北区で同避難場所の安全性向上のため取り組みの予定はないのでしょうか?



JR田端・尾久操車場の現状

回答: 避難所解放までの時間につきましてJRの説明では、安全が確認され次第開放するという事ですが、具体的な目安の時間を示すように申し入れて参ります。この避難場所は、操車場という性格上、他の避難場所と異なり制約や課題があると認識しております。今後、荒川区の取組みを参考にJRや東京都と協議し、避難場所の安全性の向上に努めてまいります。

③旧新町中学校体育館(コミュニティアリーナ/仮称)のあり方について

質問: 先の3.11東日本大震災時の際、滝野川第4小学校に避難した帰宅困難者は750名で、北区で開放した施設の中でも最大人数です。これは都心から明治通りを歩いてきた多くの帰宅困難者が集中したことが要因かと推測されますが、その明治通りから距離をほぼ同じくするのが旧新町中学校です。コミュニティアリーナが完成した暁には滝野川第4小学校同様帰宅困難者が集中する可能性が高いと思われまます。この点を踏まえ、コミュニティアリーナの備蓄食糧等を滝野川第4小学校と共に増やす事を提案します。防災備蓄用品は、本来であれば避難してきた地域住民にいきわたる量を見込めば事足りる物かと思われまます、今回の様に帰宅困難者が集中した場合、現在の備蓄量では足りなくなる恐れがあるからです。帰宅困難者対策は本来東京都が行うべき事ですが、今回の震災データを踏まえて、東京都直下型地震等が万一発生した際、帰宅困難者対策をしつつも地域住民をきちんと守れるように、コミュニティアリーナのあり方に、“防災”の比重もある程度しっかりとおくように、区の柔軟な対応を求めたいと思っております。

回答: コミュニティアリーナは通常は区民の方々がスポーツをはじめ文化・芸術・健康づくりなど多目的な活動を行える施設として整備いたしますが、災害時には、区民の皆さまの避難所としての機能は存続させてまいります。防災備蓄物資につきましても、避難所として必要な物資の確保を図ってまいります。また、この度の一部の学校の帰宅困難者の集中は、JR等の誘導やマスコミ報道により生じたものであり、人道上の見地から受け入れをおこなったものです。災害時の学校の役割は、まず児童生徒を守り、安全を確保した上で避難所を開設して、被災区民を受け入れることです。帰宅困難者の対応については、今後区を通じ、東京都へ強く対策を要請してまいります。